

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 リケン工業				
代表者名	氏名	安達 寛	役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	〒658-0041 兵庫県神戸市東灘区住吉南町1-12-21				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	1. 電力小売業 2016年から順次、日本全国の供給（沖縄エリア除く）を実施しています。 2. 電気工事 JR西日本各駅の電気設備工事、設備保持、管理など一般電気工事とは異なる専門分野の電気工事を行っています。 3. 再生可能エネルギー発電設備設計・施工				
電力供給量（総量）	78,004	千kWh	電力供給量（長野県）	533	千kWh

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	2020	年度	～	2022	年度	報告対象年度	2021	年度
------	------	----	---	------	----	--------	------	----

3 公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他	下記へお問い合わせをお願い致します。 株式会社リケン工業 業務課 TEL078-855-2806

(様式第1号)

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

<小売電気事業における基本方針>

- ・需要家様へ効率よく電気を使用して頂けるための情報を適時発信いたします。
- ・温暖化対策に繋がる事業の導入検討致します。

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

温暖化対策につながる事業の導入を検討し、自社の排出係数削減に努めます。
営業部・業務部が中心となり再生可能エネルギー等の排出係数の低い電力の調達に取り組んでまいります。

(様式第1号)

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の抑制に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000527	t-CO2/kWh
2019年度	調整後排出係数	0.000567	t-CO2/kWh
目標年度	目標排出係数	0.0005以下	t-CO2/kWh
2022年度	目標削減率	—	%
目標設定に関する説明	温暖化対策に繋がる事業の導入を検討し、自社の排出係数削減に努めます。		
第一年度	基礎排出係数	0.000527	t-CO2/kWh
	調整後排出係数	0.000567	t-CO2/kWh
2020年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量	39	千t-CO2
排出係数等の増減理由	情報の発信・収集不足だったため		
第二年度	基礎排出係数	0.000487	t-CO2/kWh
	調整後排出係数	0.000507	t-CO2/kWh
2021年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量	38	千t-CO2
排出係数等の増減理由	排出係数の低いLNG火力発電所からの電力調達により、前年度よりも削減することができた		
第三年度	基礎排出係数		t-CO2/kWh
	調整後排出係数		t-CO2/kWh
年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量		千t-CO2
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

温暖化対策に繋がる事業の導入を検討し、自社の排出係数削減に努めます。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分		調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)					
基準年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%	
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	100 %	
2019年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%	
最終年度における見通し ^{※1}	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%	
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	100 %	
2022年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%	
第一年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%	
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	100 %	
2020年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%	
第二年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%	
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	100 %	
2021年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%	
第三年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%	
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%	
2022年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%	
備考							

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量			再生可能エネルギー源の種類 (内訳)				
				電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー 電気(FIT電気を除く)		FIT電気			
基準年度	千kWh	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh	
			風力		千kWh		千kWh	
			水力		千kWh		千kWh	
			バイオマス		千kWh		千kWh	
			その他 ()		千kWh		千kWh	
2019 年度								
最終年度 における 見通し	千kWh	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh	
			風力		千kWh		千kWh	
			水力		千kWh		千kWh	
			バイオマス		千kWh		千kWh	
			その他 ()		千kWh		千kWh	
2022 年度								
第一年度	千kWh	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh	
			風力		千kWh		千kWh	
			水力		千kWh		千kWh	
			バイオマス		千kWh		千kWh	
			その他 ()		千kWh		千kWh	
2020 年度								
第二年度	千kWh	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh	
			風力		千kWh		千kWh	
			水力		千kWh		千kWh	
			バイオマス		千kWh		千kWh	
			その他 ()		千kWh		千kWh	
2021 年度								
第三年度	千kWh	千kWh	太陽光		千kWh		千kWh	
			風力		千kWh		千kWh	
			水力		千kWh		千kWh	
			バイオマス		千kWh		千kWh	
			その他 ()		千kWh		千kWh	
2022 年度								
備考	当社で開示していない情報のため非公開とする							

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

再生可能エネルギーにより発電された電力の導入や、電力事業の検討をしています。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出抑制の研究と取組

特にございません。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	今後、検討していきます。
家庭・事業者のエネルギー対策への協力	需要家様へ電子ブレーカー機器等の導入などのご提案をし、電気の節電につなげます。
その他	

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	特にごさいません。
第一年度実績	特にごさいません。
第二年度実績	特にごさいません。
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	特にごさいません。
第一年度実績	特にごさいません。
第二年度実績	特にごさいません。
第三年度実績	

(様式第1号)

1.3 自由記載欄

A large rectangular area filled with a light green color, representing a free text field. The area is bounded by a thin black border and occupies most of the page below the header.